

調查結果

問1 あなたは、現在住んでいる市町村にこれからも住みたいと思いますか。
次の中から1つだけお選びください。（○は1つ）

全体

- 「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」（75.8%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「できれば道内の他の市町村に移りたい」（12.9%）、「よくわからない」（5.4%）の順となっている。
- 「できれば北海道以外のところへ移りたい」（5.2%）は少ない。

圏域別

- 「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」の割合は、十勝圏（79.6%）が最も高く、道央圏（77.8%）が次いでいる。
- 「できれば道内の他の市町村に移りたい」の割合は、釧路・根室圏（27.3%）が最も高く、道北圏（14.9%）が次いでいる。

人口規模別

- 「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」の割合は、札幌市（84.7%）が最も高く、人口10万人以上の市（76.0%）が次いでいる。
- 「できれば道内の他の市町村に移りたい」の割合は、人口10万人未満の市（23.0%）が最も高く、町村部（17.9%）が次いでいる。

性別

- 「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」の割合は、男性（74.7%）より、女性（77.0%）の方がやや多い。
- 「できれば道内の他の市町村に移りたい」の割合は、逆に女性（9.8%）より、男性（15.7%）の方が多い。

年代別

- 「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」の割合は、60～69歳（89.7%）が最も高く、70歳以上（87.2%）が次いでいる。
- 「できれば道内の他の市町村に移りたい」の割合は、18～29歳（19.5%）が最も高く、50～59歳（15.4%）が次いでいる。

職業別

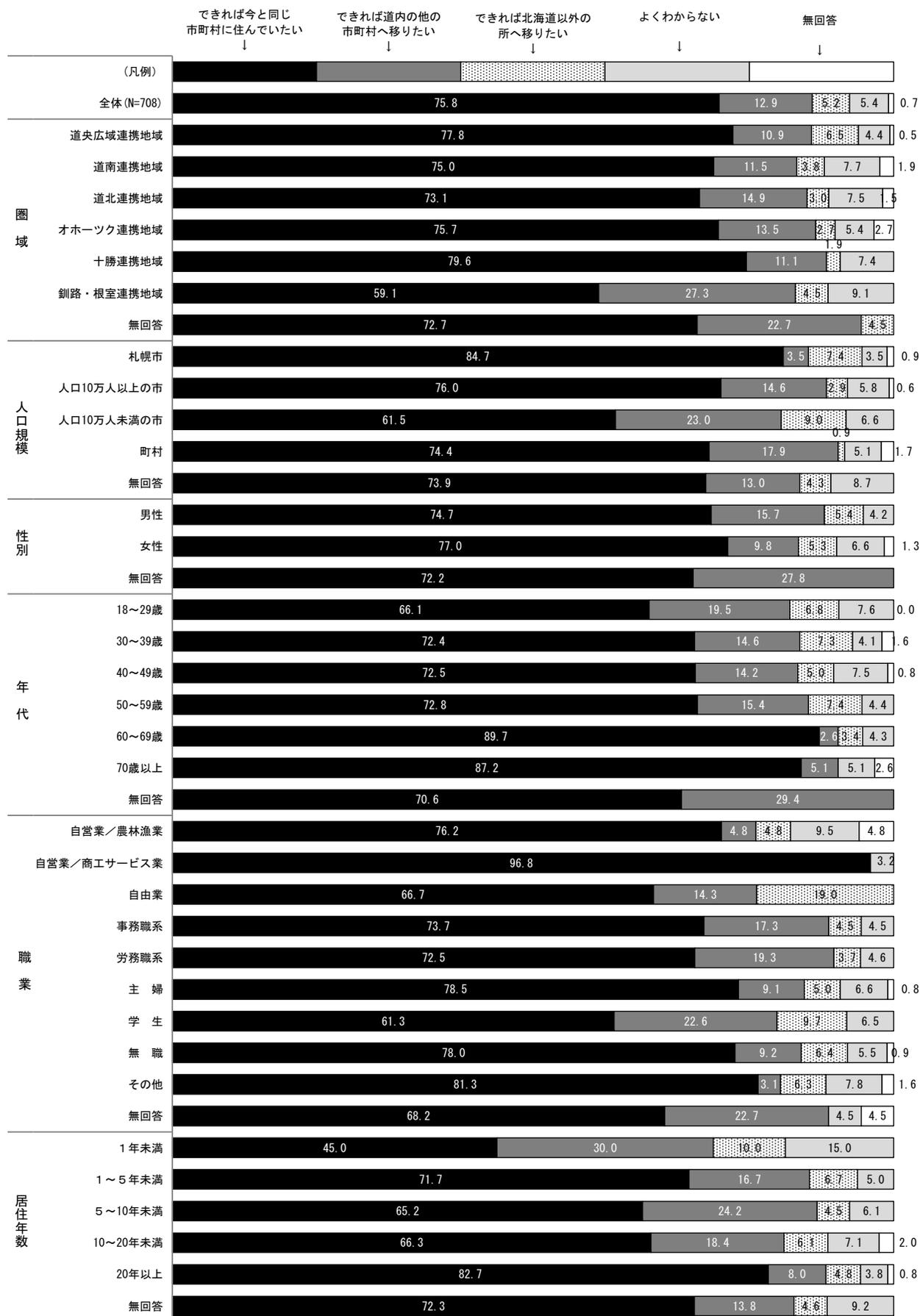
- 「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」の割合は、自営業/商工サービス業（96.8%）が最も高く、その他（81.3%）が次いでいる。
- 「できれば道内の他の市町村に移りたい」の割合は、学生（22.6%）が最も高く、労務職系（19.3%）が次いでいる。

居住年数別

- 「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」の割合は、20年以上（82.7%）が最も高く、1～5年未満（71.7%）が次いでいる。
- 「できれば道内の他の市町村に移りたい」の割合は、1年未満（30.0%）が最も高く、5～10年未満（24.2%）が次いでいる。

1 安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて

■ 定住意向 (N=708)



注) 図中で出現率が0.0%のものは数値表記を略している

■ 定住意向 (N=708)

	サンプル数	村で に き れ ば 住 ん ば 今 で い たい	町 で き れ ば 移 り たい	所 で き れ ば 移 り たい	よ く わ か ら ない	無 回 答	
	(%)						
全体	708	75.8	12.9	5.2	5.4	0.7	
圏域	道央広域連携地域	432	77.8	10.9	6.5	4.4	0.5
	道南連携地域	52	75.0	11.5	3.8	7.7	1.9
	道北連携地域	67	73.1	14.9	3.0	7.5	1.5
	オホーツク連携地域	37	75.7	13.5	2.7	5.4	2.7
	十勝連携地域	54	79.6	11.1	1.9	7.4	0.0
	釧路・根室連携地域	44	59.1	27.3	4.5	9.1	0.0
	無回答	22	72.7	22.7	4.5	0.0	0.0
人口規模	札幌市	229	84.7	3.5	7.4	3.5	0.9
	人口10万人以上の市	171	76.0	14.6	2.9	5.8	0.6
	人口10万人未満の市	122	61.5	23.0	9.0	6.6	0.0
	町村	117	74.4	17.9	0.9	5.1	1.7
	無回答	69	73.9	13.0	4.3	8.7	0.0
性別	男性	312	74.7	15.7	5.4	4.2	0.0
	女性	378	77.0	9.8	5.3	6.6	1.3
	無回答	18	72.2	27.8	0.0	0.0	0.0
年代	18～29歳	118	66.1	19.5	6.8	7.6	0.0
	30～39歳	123	72.4	14.6	7.3	4.1	1.6
	40～49歳	120	72.5	14.2	5.0	7.5	0.8
	50～59歳	136	72.8	15.4	7.4	4.4	0.0
	60～69歳	116	89.7	2.6	3.4	4.3	0.0
	70歳以上	78	87.2	5.1	0.0	5.1	2.6
	無回答	17	70.6	29.4	0.0	0.0	0.0
職業	自営業／農林漁業	21	76.2	4.8	4.8	9.5	4.8
	自営業／商工サービス業	31	96.8	0.0	0.0	3.2	0.0
	自由業	21	66.7	14.3	19.0	0.0	0.0
	事務職系	179	73.7	17.3	4.5	4.5	0.0
	労務職系	109	72.5	19.3	3.7	4.6	0.0
	主婦	121	78.5	9.1	5.0	6.6	0.8
	学生	31	61.3	22.6	9.7	6.5	0.0
	無職	109	78.0	9.2	6.4	5.5	0.9
	その他	64	81.3	3.1	6.3	7.8	1.6
	無回答	22	68.2	22.7	0.0	4.5	4.5
居住年数	1年未満	20	45.0	30.0	10.0	15.0	0.0
	1～5年未満	60	71.7	16.7	6.7	5.0	0.0
	5～10年未満	66	65.2	24.2	4.5	6.1	0.0
	10～20年未満	98	66.3	18.4	6.1	7.1	2.0
	20年以上	399	82.7	8.0	4.8	3.8	0.8
	無回答	65	72.3	13.8	4.6	9.2	0.0

問2 あなたは、食料品などの日々の買い物に満足を感じていますか。
次の中から1つだけお選びください。(○は1つ)

全体

- 「満足している」(40.8%)と答えた人の割合が最も高く、「やや満足している」(37.0%)が次いでおり、満足している割合は計77.8%となる。
- 「やや不便を感じている」(13.6%)、「不便を感じている」(5.6%)との、不便を感じている割合は計19.2%である。

圏域別

- 「満足している」の割合は、道北圏(44.8%)が最も高く、道央圏(43.1%)が次いでいる。
- 「やや満足している」の割合は、オホーツク圏(59.5%)が最も高く、十勝圏(40.7%)が次いでいる。
- 満足している人の合計割合が最も多いのは、十勝圏(計81.4%)で、道北圏(計80.6%)が次ぐ。逆に、不便を感じている人の合計割合は釧路・根室圏(計29.6%)が最も高く、道南圏(計26.9%)が次いでいる。

人口規模別

- 「満足している」の割合は、札幌市(50.2%)が最も高く、人口10万人以上の市(45.0%)が次いでいる。
- 「やや満足している」の割合は、人口10万人未満の市(47.5%)が最も高く、人口10万人以上の市(36.8%)が次いでいる。
- 満足している人の合計割合が最も多いのは、札幌市(計85.1%)で、人口10万人以上の市(計81.8%)が次ぐ。逆に、不便を感じている人の合計割合は町村部(計29.9%)が最も高く、人口10万人未満の市(計21.3%)が次いでいる。

性別

- 「満足している」の割合は、女性(37.3%)より、男性(43.9%)の方が多い。
- 「やや満足している」の割合も、女性(36.8%)より、男性(38.1%)の方が高く、総じて男性の方が満足している。

年代別

- 「満足している」の割合は、60～69歳(46.6%)が最も高く、50～59歳(45.6%)が次いでいる。
- 「やや満足している」の割合は、18～29歳(48.3%)が最も高く、30～39歳(39.0%)が次いでいる。

職業別

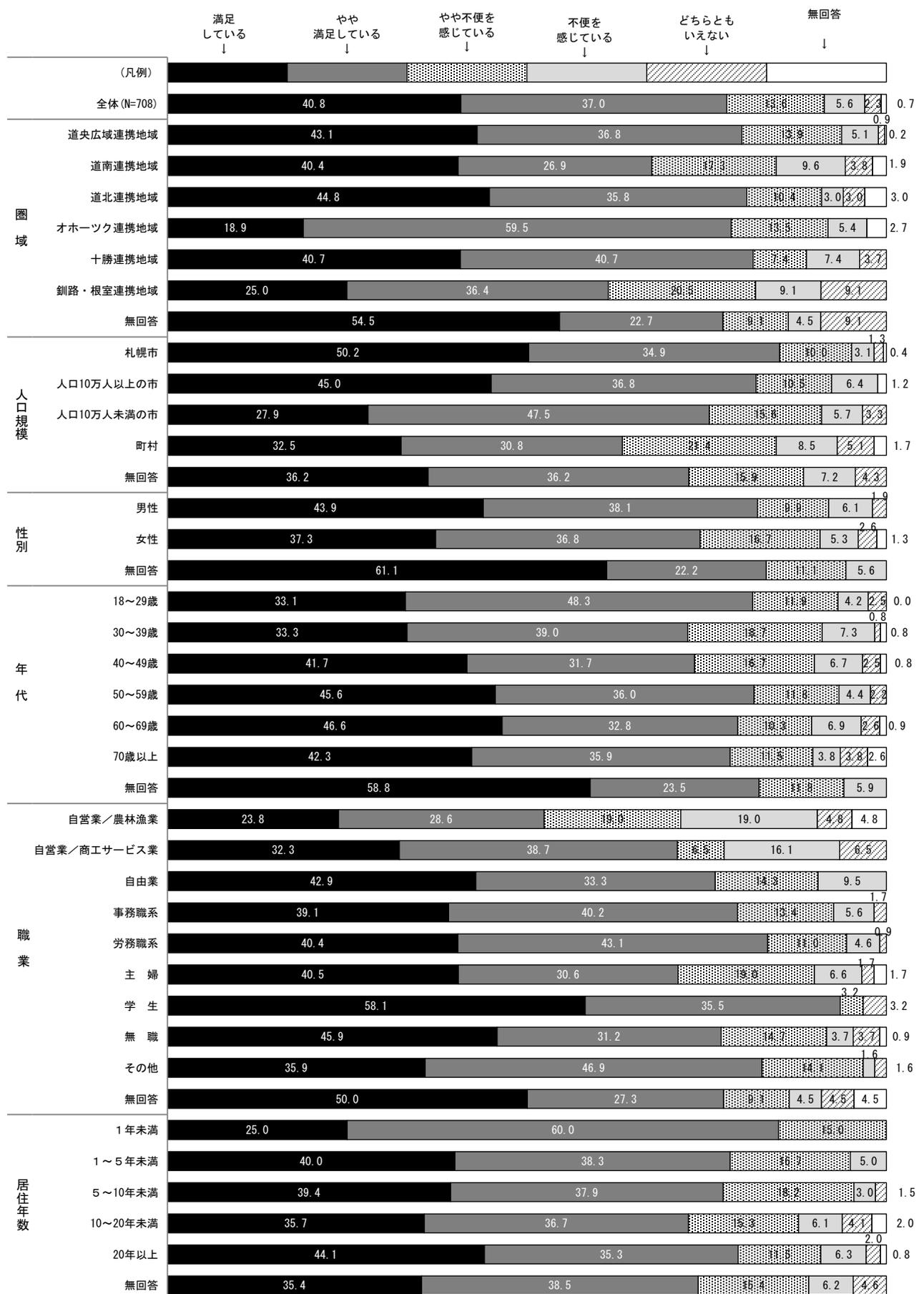
- 「満足している」の割合は、学生(58.1%)が最も高く、無職(45.9%)が次いでいる。
- 「やや満足している」の割合は、その他(46.9%)が最も高く、労務職系(43.1%)が次いでいる。

居住年数別

- 「満足している」の割合は、20年以上(44.1%)が最も高く、1～5年未満(40.0%)が次いでいる。
- 「やや満足している」の割合は、1年未満(60.0%)が最も高く、1～5年未満(38.3%)が次いでいる。

1 安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて

■ 日常買い物満足度 (N=708)



注) 出現率が0.0%のものは図中では数値表記を略している

1 安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて

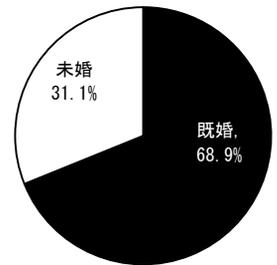
■ 日常買い物満足度 (N=708)

	サンプル数	満足している	やや満足している	やや不便を感じる	不便を感じている	どちらともいえない	無回答	割合合計	満足している	不便と感じている割合合計
全体	708	40.8	37.0	13.6	5.6	2.3	0.7	77.8	19.2	
圏域	道央広域連携地域	432	43.1	36.8	13.9	5.1	0.9	0.2	79.9	19.0
	道南連携地域	52	40.4	26.9	17.3	9.6	3.8	1.9	67.3	26.9
	道北連携地域	67	44.8	35.8	10.4	3.0	3.0	3.0	80.6	13.4
	オホーツク連携地域	37	18.9	59.5	13.5	5.4	0.0	2.7	78.4	18.9
	十勝連携地域	54	40.7	40.7	7.4	7.4	3.7	0.0	81.4	14.8
	釧路・根室連携地域	44	25.0	36.4	20.5	9.1	9.1	0.0	61.4	29.6
	無回答	22	54.5	22.7	9.1	4.5	9.1	0.0	77.2	13.6
人口規模	札幌市	229	50.2	34.9	10.0	3.1	1.3	0.4	85.1	13.1
	人口10万人以上の市	171	45.0	36.8	10.5	6.4	0.0	1.2	81.8	16.9
	人口10万人未満の市	122	27.9	47.5	15.6	5.7	3.3	0.0	75.4	21.3
	町村	117	32.5	30.8	21.4	8.5	5.1	1.7	63.3	29.9
	無回答	69	36.2	36.2	15.9	7.2	4.3	0.0	72.4	23.1
性別	男性	312	43.9	38.1	9.9	6.1	1.9	0.0	82.0	16.0
	女性	378	37.3	36.8	16.7	5.3	2.6	1.3	74.1	22.0
	無回答	18	61.1	22.2	11.1	5.6	0.0	0.0	83.3	16.7
年代	18～29歳	118	33.1	48.3	11.9	4.2	2.5	0.0	81.4	16.1
	30～39歳	123	33.3	39.0	18.7	7.3	0.8	0.8	72.3	26.0
	40～49歳	120	41.7	31.7	16.7	6.7	2.5	0.8	73.4	23.4
	50～59歳	136	45.6	36.0	11.8	4.4	2.2	0.0	81.6	16.2
	60～69歳	116	46.6	32.8	10.3	6.9	2.6	0.9	79.4	17.2
	70歳以上	78	42.3	35.9	11.5	3.8	3.8	2.6	78.2	15.3
	無回答	17	58.8	23.5	11.8	5.9	0.0	0.0	82.3	17.7
職業	自営業／農林漁業	21	23.8	28.6	19.0	19.0	4.8	4.8	52.4	38.0
	自営業／商工サービス業	31	32.3	38.7	6.5	16.1	6.5	0.0	71.0	22.6
	自由業	21	42.9	33.3	14.3	9.5	0.0	0.0	76.2	23.8
	事務職系	179	39.1	40.2	13.4	5.6	1.7	0.0	79.3	19.0
	労務職系	109	40.4	43.1	11.0	4.6	0.9	0.0	83.5	15.6
	主婦	121	40.5	30.6	19.0	6.6	1.7	1.7	71.1	25.6
	学生	31	58.1	35.5	3.2	0.0	3.2	0.0	93.6	3.2
	無職	109	45.9	31.2	14.7	3.7	3.7	0.9	77.1	18.4
	その他	64	35.9	46.9	14.1	1.6	1.6	0.0	82.8	15.7
	無回答	22	50.0	27.3	9.1	4.5	4.5	4.5	77.3	13.6
居住年数	1年未満	20	25.0	60.0	15.0	0.0	0.0	0.0	85.0	15.0
	1～5年未満	60	40.0	38.3	16.7	5.0	0.0	0.0	78.3	21.7
	5～10年未満	66	39.4	37.9	18.2	3.0	1.5	0.0	77.3	21.2
	10～20年未満	98	35.7	36.7	15.3	6.1	4.1	2.0	72.4	21.4
	20年以上	399	44.1	35.3	11.5	6.3	2.0	0.8	79.4	17.8
	無回答	65	35.4	38.5	15.4	6.2	4.6	0.0	73.9	21.6

※問3～問5については、結婚されている方のみお答えください。

問3 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。
次の中から1つだけお選びください。(○は1つ)

■ 未既婚区分 (N=708)



全体

- 「2人」(45.5%)と答えた人の割合が最も高く、「3人」(40.8%)、「1人」(4.1%)の順で次いでいる。
- 「子どもはいらない」(5.3%)との回答は20人に1人程度である。

圏域別

- 「2人」の割合は、オホーツク圏(57.1%)が最も高く、釧路・根室圏(52.0%)が次いでいる。
- 「3人」の割合は、道南圏(53.8%)が最も高く、十勝圏(43.9%)が次いでいる。

人口規模別

- 「2人」の割合は、人口10万人未満の市(50.6%)が最も高く、札幌市(45.3%)が次いでいる。
- 「3人」の割合は、町村部(45.1%)で最も高く、人口10万人以上の市(44.5%)が次いでいる。

性別

- 男性は「2人」(42.3%)、「3人」(42.3%)が同率である。
- 女性は「2人」(48.9%)が「3人」(38.9%)を上回っている。

年代別

- 「2人」の割合は、60～69歳(52.1%)が最も高く、30～39歳(50.0%)が次いでいる。
- 「3人」の割合は、70歳以上(59.6%)が最も高く、50～59歳(45.6%)が次いでいる。

職業別

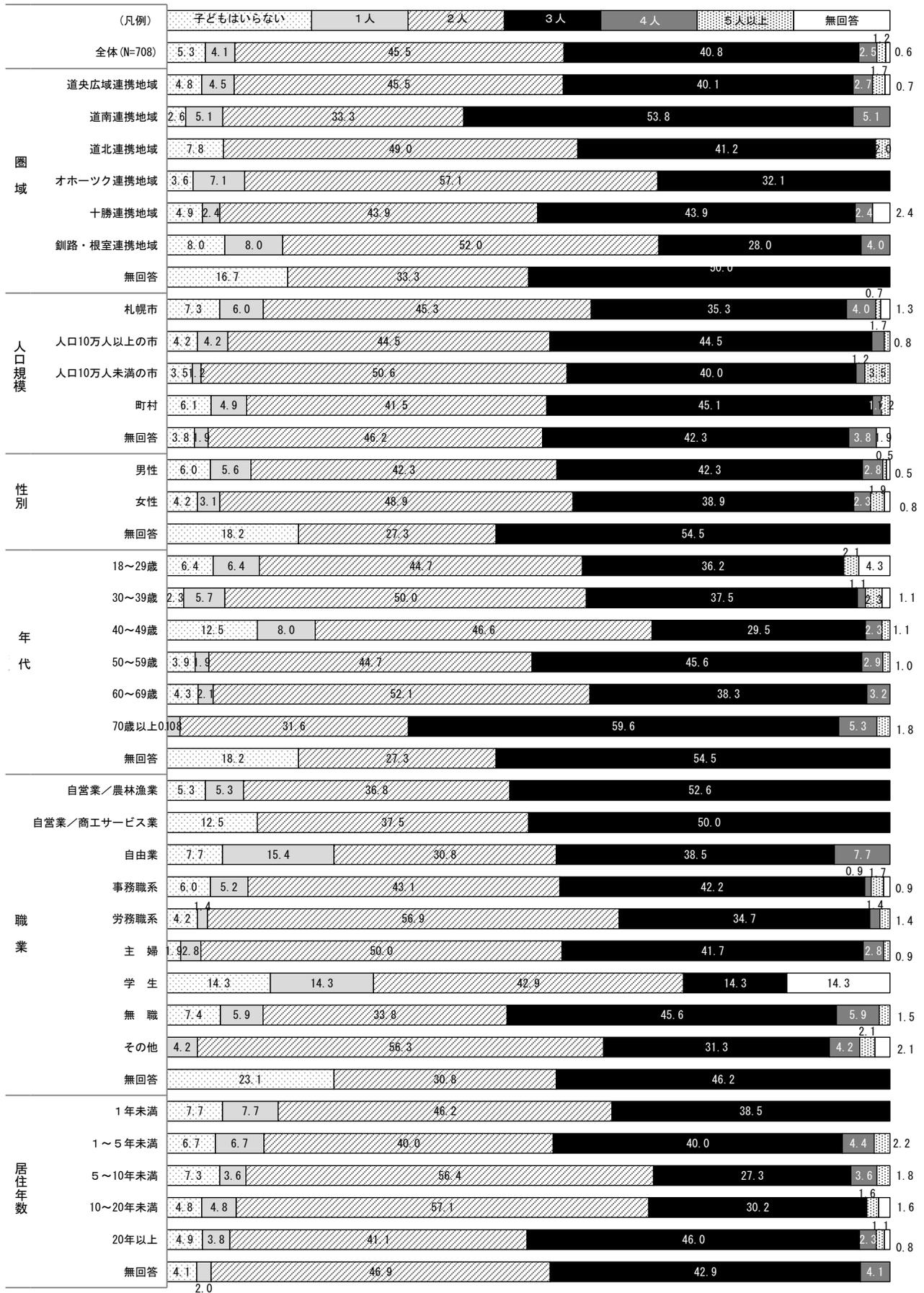
- 「2人」の割合は、労務職系(56.9%)が最も高く、その他(56.3%)が次いでいる。
- 「3人」の割合は、自営業／農林漁業(52.6%)で最も高く、自営業／商工—ビス業(50.0%)が次いでいる。

居住年数別

- 「2人」の割合は、10～20年未満(57.1%)が最も高く、5～10年未満(56.4%)が次いでいる。
- 「3人」の割合は、20年以上(46.0%)が最も高く、1～5年未満(40.0%)が次いでいる。

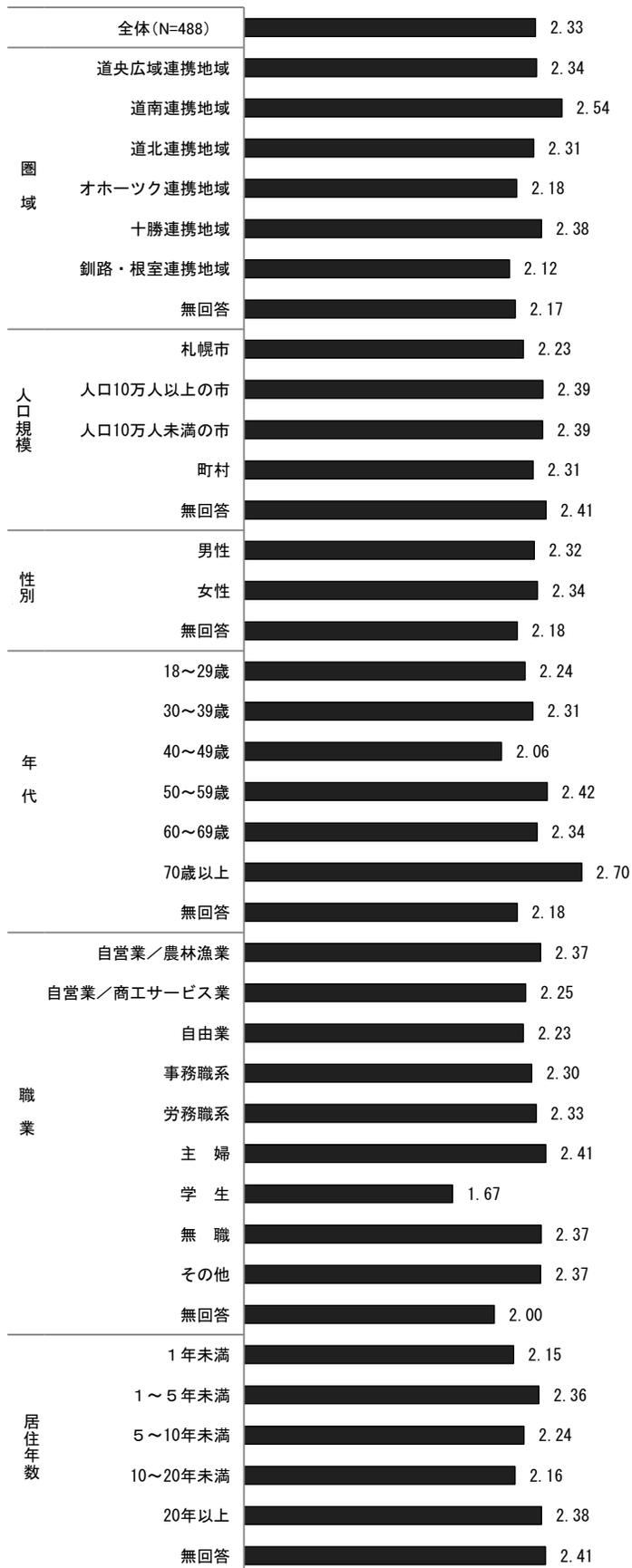
1 安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて

■ 理想的な子どもの人数 (N=708)



注) 出現率が0.0%のものは図中では数値表記を略している

■ 理想的な子供の人数 (N=488)



1 安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて

■ 未既婚区分 (N=708)

	サンプル数	既婚	未婚
(%)			
全体	708	68.9	31.1
圏域			
道央広域連携地域	432	67.6	32.4
道南連携地域	52	75.0	25.0
道北連携地域	67	76.1	23.9
オホーツク連携地域	37	75.7	24.3
十勝連携地域	54	75.9	24.1
釧路・根室連携地域	44	56.8	43.2
無回答	22	54.5	45.5
人口規模			
札幌市	229	65.5	34.5
人口10万人以上の市	171	69.6	30.4
人口10万人未満の市	122	69.7	30.3
町村	117	70.1	29.9
無回答	69	75.4	24.6
性別			
男性	312	68.9	31.1
女性	378	69.3	30.7
無回答	18	61.1	38.9
年代			
18～29歳	118	39.8	60.2
30～39歳	123	71.5	28.5
40～49歳	120	73.3	26.7
50～59歳	136	75.7	24.3
60～69歳	116	81.0	19.0
70歳以上	78	73.1	26.9
無回答	17	64.7	35.3
職業			
自営業／農林漁業	21	90.5	9.5
自営業／商工サービス業	31	77.4	22.6
自由業	21	61.9	38.1
事務職系	179	64.8	35.2
労務職系	109	66.1	33.9
主婦	121	89.3	10.7
学生	31	22.6	77.4
無職	109	62.4	37.6
その他	64	75.0	25.0
無回答	22	59.1	40.9
居住年数			
1年未満	20	65.0	35.0
1～5年未満	60	75.0	25.0
5～10年未満	66	83.3	16.7
10～20年未満	98	64.3	35.7
20年以上	399	65.9	34.1
無回答	65	75.4	24.6

■ 理想的な子どもの人数 (N=488)

	サンプル数	いらない	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
(%)								
全体	488	5.3	4.1	45.5	40.8	2.5	1.2	0.6
圏域								
道央広域連携地域	292	4.8	4.5	45.5	40.1	2.7	1.7	0.7
道南連携地域	39	2.6	5.1	33.3	53.8	5.1	0.0	0.0
道北連携地域	51	7.8	0.0	49.0	41.2	0.0	2.0	0.0
オホーツク連携地域	28	3.6	7.1	57.1	32.1	0.0	0.0	0.0
十勝連携地域	41	4.9	2.4	43.9	43.9	2.4	0.0	2.4
釧路・根室連携地域	25	8.0	8.0	52.0	28.0	4.0	0.0	0.0
無回答	12	16.7	0.0	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0
人口規模								
札幌市	150	7.3	6.0	45.3	35.3	4.0	0.7	1.3
人口10万人以上の市	119	4.2	4.2	44.5	44.5	1.7	0.8	0.0
人口10万人未満の市	85	3.5	1.2	50.6	40.0	1.2	3.5	0.0
町村	82	6.1	4.9	41.5	45.1	1.2	1.2	0.0
無回答	52	3.8	1.9	46.2	42.3	3.8	0.0	1.9
性別								
男性	215	6.0	5.6	42.3	42.3	2.8	0.5	0.5
女性	262	4.2	3.1	48.9	38.9	2.3	1.9	0.8
無回答	11	18.2	0.0	27.3	54.5	0.0	0.0	0.0
年代								
18～29歳	47	6.4	6.4	44.7	36.2	0.0	2.1	4.3
30～39歳	88	2.3	5.7	50.0	37.5	1.1	2.3	1.1
40～49歳	88	12.5	8.0	46.6	29.5	2.3	1.1	0.0
50～59歳	103	3.9	1.9	44.7	45.6	2.9	1.0	0.0
60～69歳	94	4.3	2.1	52.1	38.3	3.2	0.0	0.0
70歳以上	57	0.0	1.8	31.6	59.6	5.3	1.8	0.0
無回答	11	18.2	0.0	27.3	54.5	0.0	0.0	0.0
職業								
自営業／農林漁業	19	5.3	5.3	36.8	52.6	0.0	0.0	0.0
自営業／商工サービス業	24	12.5	0.0	37.5	50.0	0.0	0.0	0.0
自由業	13	7.7	15.4	30.8	38.5	7.7	0.0	0.0
事務職系	116	6.0	5.2	43.1	42.2	0.9	1.7	0.9
労務職系	72	4.2	1.4	56.9	34.7	1.4	1.4	0.0
主婦	108	1.9	2.8	50.0	41.7	2.8	0.9	0.0
学生	7	14.3	14.3	42.9	14.3	0.0	0.0	14.3
無職	68	7.4	5.9	33.8	45.6	5.9	1.5	0.0
その他	48	0.0	4.2	56.3	31.3	4.2	2.1	2.1
無回答	13	23.1	0.0	30.8	46.2	0.0	0.0	0.0
居住年数								
1年未満	13	7.7	7.7	46.2	38.5	0.0	0.0	0.0
1～5年未満	45	6.7	6.7	40.0	40.0	4.4	2.2	0.0
5～10年未満	55	7.3	3.6	56.4	27.3	3.6	1.8	0.0
10～20年未満	63	4.8	4.8	57.1	30.2	0.0	1.6	1.6
20年以上	263	4.9	3.8	41.1	46.0	2.3	1.1	0.8
無回答	49	4.1	2.0	46.9	42.9	4.1	0.0	0.0

※問3～問5については、結婚されている方のみお答えください。

問4 あなたは、何人のお子さんを持つおつもりですか。
次の中から1つだけお選びください。(○は1つ)

全体

- 「2人」(49.0%)と答えた人の割合が最も高く、「3人」(19.9%)、「1人」(14.5%)の順で次いでいる。
- なお、「子どもはいない」(10.9%)との回答は、先の『理想的な子どもの人数』の質問時よりも増えている。

圏域別

- 「2人」の割合は、オホーツク圏(60.7%)が最も高く、十勝圏(53.7%)が次いでいる。
- 「3人」の割合は、道南圏(33.3%)が最も高く、道北圏(23.5%)が次いでいる。

人口規模別

- 「2人」の割合は、人口10万人未満の市(60.0%)が最も高く、町村部(50.0%)が次いでいる。
- 「3人」の割合は、人口10万人以上(27.7%)が最も高く、町村部(25.6%)が次いでいる。

性別

- 男性は「2人」(49.3%)が「3人」(18.6%)を上回っている。
- 女性でも「2人」(48.9%)が「3人」(21.0%)を上回っている。

年代別

- 「2人」の割合は、30～39歳(58.0%)が最も高く、60～69歳(52.1%)が次いでいる。
- 「3人」の割合は、70歳以上(31.6%)が最も高く、18～29歳(25.5%)が次いでいる。

職業別

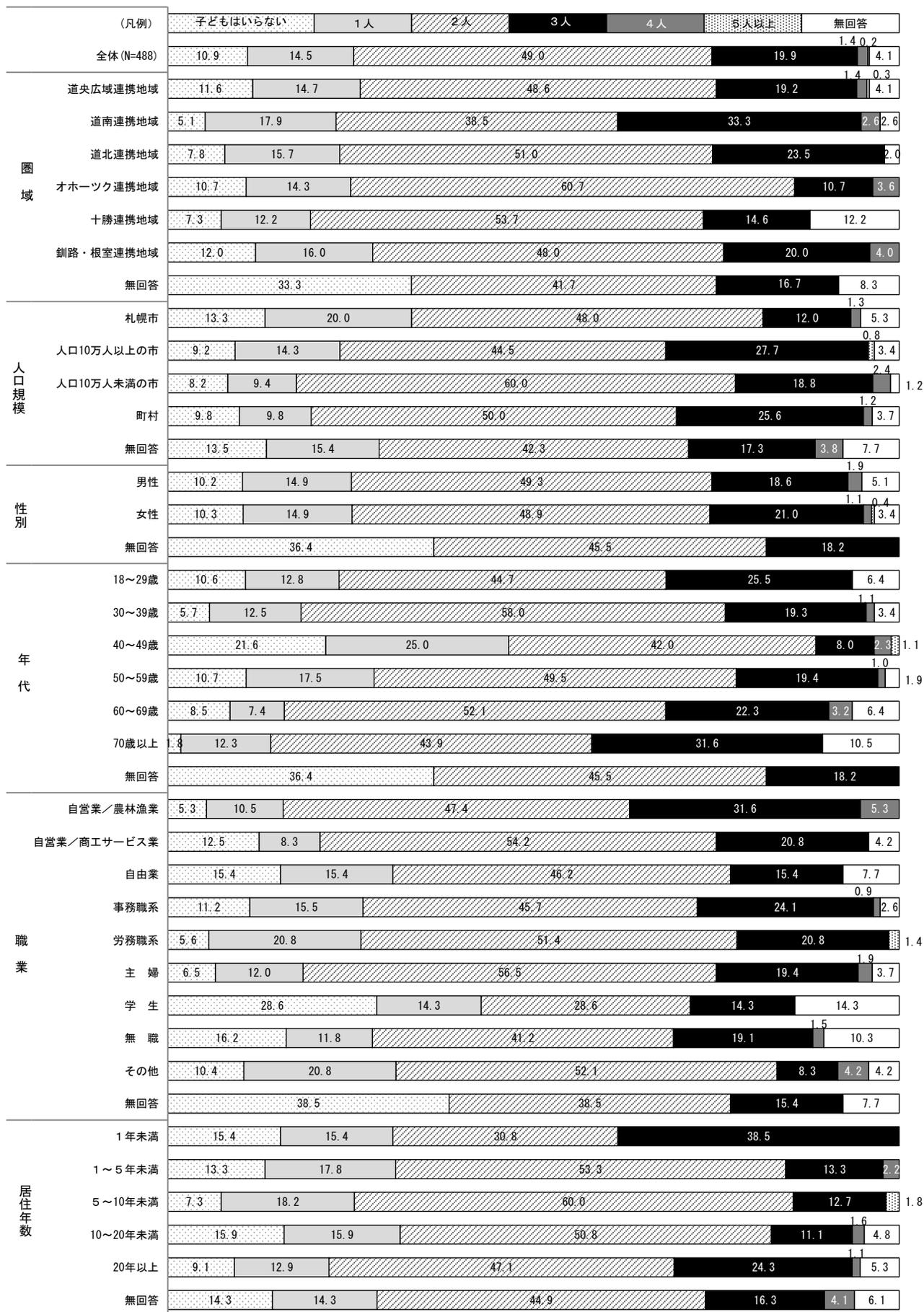
- 「2人」の割合は、主婦(56.5%)が最も高く、自営業/商工サービス(54.2%)が次いでいる。
- 「3人」の割合は、自営業/農林漁業(31.6%)が最も高く、事務職系(24.1%)が次いでいる。

居住年数別

- 「2人」の割合は、5～10年未満(60.0%)が最も高く、1～5年未満(53.3%)が次いでいる。
- 「3人」の割合は、1年未満(38.5%)が最も高く、20年以上(24.3%)が次いでいる。

1 安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて

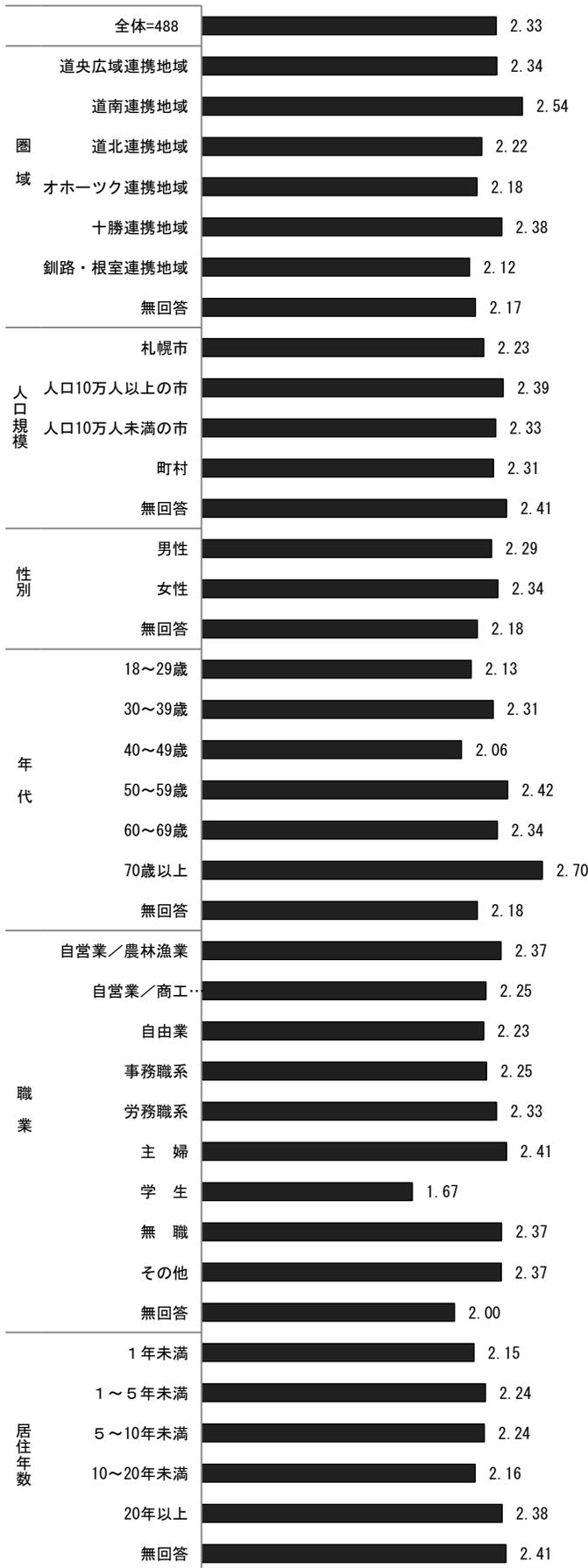
■ 実際にもつもの子どもの人数 (N=488)



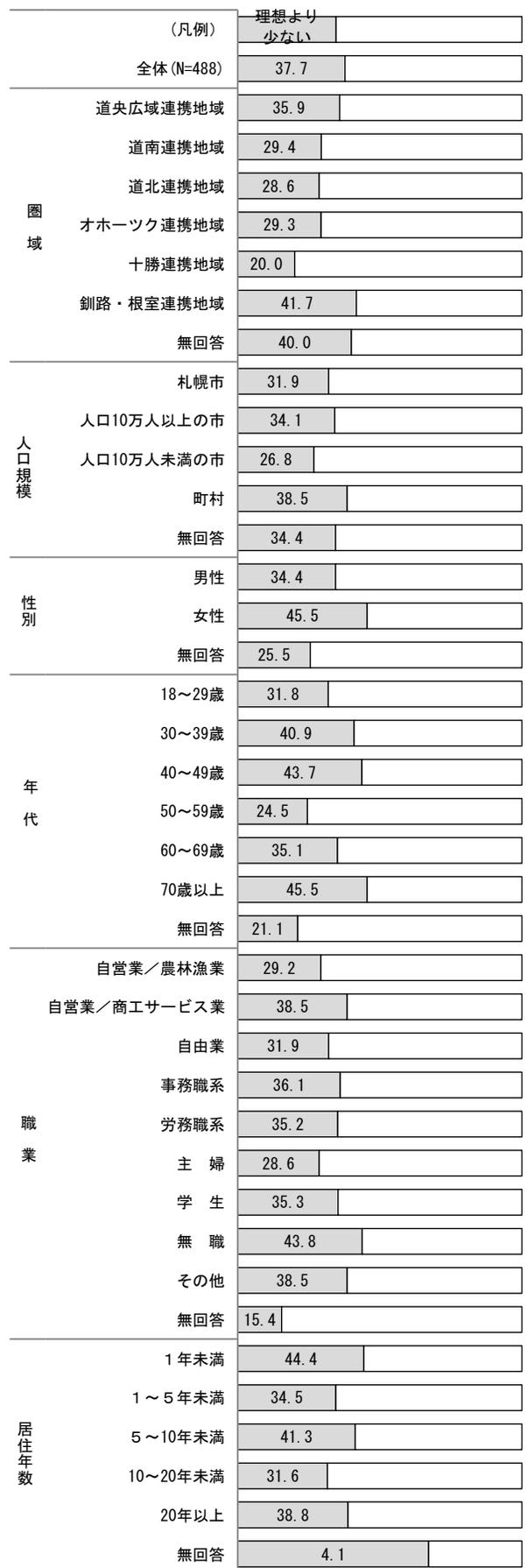
注) 出現率が0.0%のものは図中では数値表記を略している

1 安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて

■ 実際にもつつもりの子どもの人数／平均人数 (N=488)



■ 子ども的人数が理想より少ない割合 (N=488)



1 安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて

■ 実際にもつつもりの子どもの人数 (N=488)

	サンプル数	子どもはいらない	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	
(%)									
全体	488	10.9	14.5	49.0	19.9	1.4	0.2	4.1	
圏域	道央広域連携地域	292	11.6	14.7	48.6	19.2	1.4	0.3	4.1
	道南連携地域	39	5.1	17.9	38.5	33.3	2.6	0.0	2.6
	道北連携地域	51	7.8	15.7	51.0	23.5	0.0	0.0	2.0
	オホーツク連携地域	28	10.7	14.3	60.7	10.7	3.6	0.0	0.0
	十勝連携地域	41	7.3	12.2	53.7	14.6	0.0	0.0	12.2
	釧路・根室連携地域	25	12.0	16.0	48.0	20.0	4.0	0.0	0.0
	無回答	12	33.3	0.0	41.7	16.7	0.0	0.0	8.3
人口規模	札幌市	150	13.3	20.0	48.0	12.0	1.3	0.0	5.3
	人口10万人以上の市	119	9.2	14.3	44.5	27.7	0.0	0.8	3.4
	人口10万人未満の市	85	8.2	9.4	60.0	18.8	2.4	0.0	1.2
	町村	82	9.8	9.8	50.0	25.6	1.2	0.0	3.7
	無回答	52	13.5	15.4	42.3	17.3	3.8	0.0	7.7
性別	男性	215	10.2	14.9	49.3	18.6	1.9	0.0	5.1
	女性	262	10.3	14.9	48.9	21.0	1.1	0.4	3.4
	無回答	11	36.4	0.0	45.5	18.2	0.0	0.0	0.0
年代	18～29歳	47	10.6	12.8	44.7	25.5	0.0	0.0	6.4
	30～39歳	88	5.7	12.5	58.0	19.3	1.1	0.0	3.4
	40～49歳	88	21.6	25.0	42.0	8.0	2.3	1.1	0.0
	50～59歳	103	10.7	17.5	49.5	19.4	1.0	0.0	1.9
	60～69歳	94	8.5	7.4	52.1	22.3	3.2	0.0	6.4
	70歳以上	57	1.8	12.3	43.9	31.6	0.0	0.0	10.5
	無回答	11	36.4	0.0	45.5	18.2	0.0	0.0	0.0
職業	自営業／農林漁業	19	5.3	10.5	47.4	31.6	5.3	0.0	0.0
	自営業／商工サービス業	24	12.5	8.3	54.2	20.8	0.0	0.0	4.2
	自由業	13	15.4	15.4	46.2	15.4	0.0	0.0	7.7
	事務職系	116	11.2	15.5	45.7	24.1	0.9	0.0	2.6
	労務職系	72	5.6	20.8	51.4	20.8	0.0	1.4	0.0
	主婦	108	6.5	12.0	56.5	19.4	1.9	0.0	3.7
	学生	7	28.6	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3
	無職	68	16.2	11.8	41.2	19.1	1.5	0.0	10.3
	その他	48	10.4	20.8	52.1	8.3	4.2	0.0	4.2
	無回答	13	38.5	0.0	38.5	15.4	0.0	0.0	7.7
居住年数	1年未満	13	15.4	15.4	30.8	38.5	0.0	0.0	0.0
	1～5年未満	45	13.3	17.8	53.3	13.3	2.2	0.0	0.0
	5～10年未満	55	7.3	18.2	60.0	12.7	0.0	1.8	0.0
	10～20年未満	63	15.9	15.9	50.8	11.1	1.6	0.0	4.8
	20年以上	263	9.1	12.9	47.1	24.3	1.1	0.0	5.3
	無回答	49	14.3	14.3	44.9	16.3	4.1	0.0	6.1

※問3～問5については、結婚されている方のみお答えください。

- 問5 問4で選んだ「実際に持つつもりの子どもの数」が、問3で選んだ「理想とする子どもの数」に比べて少ない方に伺います。その理由は何ですか。次の中から、いくつでもお選びください。（○は複数可）
【次頁】また、その中で最も重要な理由を1つだけ選び◎を付けてください。（◎は1つ）

全体

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」（59.2%）と答えた人の割合が最も高く、「ほしいけれどもできないから」（23.1%）、「高齢で生むのはいやだから」（20.7%）が次いでいる。

圏域別

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合は、道北圏（86.7%）が最も高く、釧路・根室圏（80.0%）が次いでいる。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、十勝圏（33.3%）が最も高く、道南圏（28.6%）が次いでいる。

人口規模別

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合は、人口10万人未満の市（79.3%）が最も高く、人口10万人以上の市（65.8%）が次いでいる。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、町村部（27.3%）で最も高く、札幌市（26.7%）が次いでいる。

性別

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」との割合は、女性（56.7%）より、男性（62.2%）の方が高い。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、男性（12.2%）より、女性（32.2%）の方がかなり高い。

年代別

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」との割合は、18～29歳（91.7%）が最も高く、30～39歳（71.4%）が次いでいる。総じて、若い層ほど「子育てや教育コスト負担」に対する懸念が大きい。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、40～49歳（30.6%）で最も高くなり、50～59歳（28.9%）が次いでいる。

職業別

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」との割合は、学生（100.0%）が最も高く、労務職系（80.8%）が次いでいる。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、自由業（40.0%）で最も高く、主婦（31.6%）が次いでいる。

居住年数別

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合は、1年未満（100.0%）が最も高く、1～5年未満（65.0%）が次いでいる。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、5～10年未満（31.6%）が最も高く、10～20年未満（26.9%）が次いでいる。

※問3～問5については、結婚されている方のみお答えください。

問5 また、その中で最も重要な理由を1つだけ選び◎を付けてください。(◎は1つ)

全体

- 最大の理由でも「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」(27.2%)と答えた人の割合が最も高く、「ほしいけれどもできないから」(7.7%)、「高年齢で生むのはいやだから」(5.9%)が次いでいる。

圏域別

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合は、道北圏(40.0%)が最も高く、道南圏(28.6%)が次いでいる。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、オホーツク圏(25.0%)が最も高く、道南圏(14.3%)が次いでいる。

人口規模別

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合は、人口10万人未満の市(37.9%)が最も高く、人口10万人以上の市(28.9%)が次いでいる。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、人口10満員未満の市(10.3%)で最も高く、町村部(9.1%)が次いでいる。

性別

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合は、女性(26.7%)より、男性(28.4%)の方が高い。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、男性(5.4%)より、女性(8.9%)の方が高い。

年代別

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」との割合は、18～29歳(50.0%)が最も高く、30～39歳(35.7%)が次いでいる。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、40～49歳(13.9%)で最も高くなり、60～69歳(8.7%)が次いでいる。

職業別

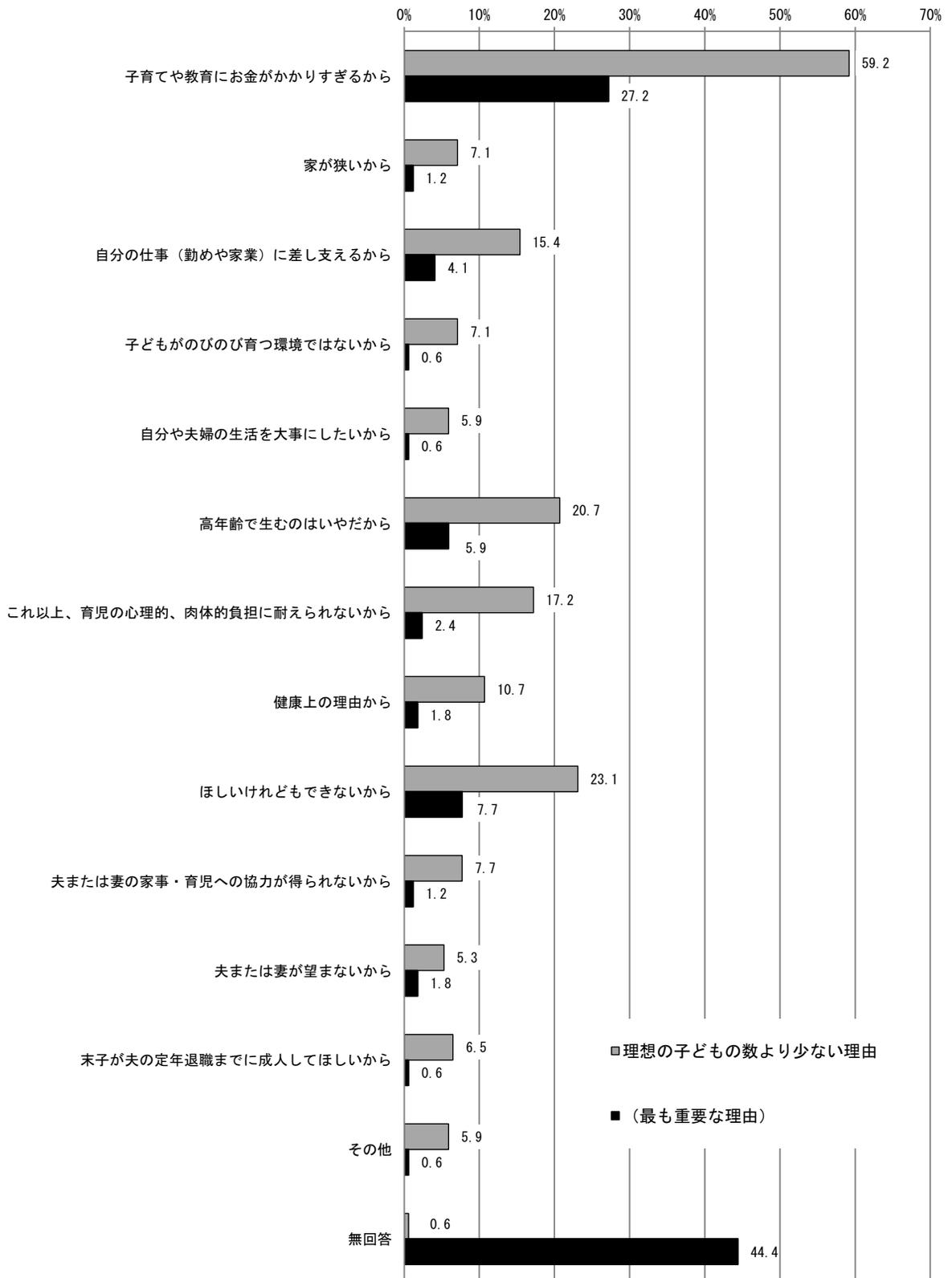
- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」との割合は、学生(50.0%)が最も高く、労務職系(42.3%)が次いでいる。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、自営業／農林漁業(25.0%)で最も高く、主婦(15.8%)が次いでいる。

居住年数別

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合は、5～10年未満(36.8%)が最も高く、1～5年未満(30.0%)が次いでいる。
- 「ほしいけれどもできないから」の割合は、10～20年未満(11.5%)が最も高く、5～10年未満(10.5%)が次いでいる。

1 安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて

■ 実際にもつもりの子どもの人数が、理想より少ない理由 (N=169)



1 安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて

■ 実際にもつつもりの子どもの人数が、理想より少ない理由 (N=169)

	サンプル数	かかりますや教育にお金が	子育てや教育にお金が	家が狭いから	業)に差し支えるから	自分の仕事(勤めや家)	環境ではないから	子どもがのびのび育つ	事にしたから	自分や夫婦の生活を大	高年齢で生むのはいや	肉体的負担に耐え	これ以上、育児の心理	健康上の理由から	いから	ほしいけれどもできな	いから	夫または妻の家事・育	夫または妻が望まない	ら	末子が夫の定年退職ま	その他	無回答			
全体	169	59.2	7.1	15.4	7.1	5.9	20.7	17.2	10.7	23.1	7.7	5.3	6.5	5.9	0.6											
圏域	道央広域連携地域	110	53.6	5.5	18.2	6.4	20.0	19.1	10.9	23.6	8.2	5.5	6.4	8.2	0.0											
	道南連携地域	14	57.1	14.3	0.0	7.1	0.0	21.4	14.3	21.4	28.6	14.3	7.1	0.0	0.0											
	道北連携地域	15	86.7	6.7	13.3	20.0	13.3	33.3	26.7	0.0	6.7	6.7	13.3	26.7	0.0											
	オホーツク連携地域	8	75.0	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0											
	十勝連携地域	12	58.3	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	8.3	8.3	33.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0										
	釧路・根室連携地域	5	80.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0											
	無回答	5	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0											
人口規模	札幌市	60	55.0	1.7	21.7	6.7	5.0	18.3	21.7	11.7	26.7	8.3	5.0	6.7	3.3	0.0										
	人口10万人以上の市	38	65.8	13.2	5.3	5.3	7.9	23.7	13.2	7.9	18.4	10.5	5.3	7.9	5.3	0.0										
	人口10万人未満の市	29	79.3	6.9	17.2	10.3	6.9	17.2	20.7	13.8	17.2	6.9	3.4	3.4	6.9	0.0										
	町村	22	40.9	4.5	18.2	9.1	4.5	31.8	18.2	9.1	27.3	4.5	4.5	9.1	9.1	0.0										
	無回答	20	50.0	15.0	10.0	5.0	5.0	15.0	5.0	10.0	25.0	5.0	10.0	5.0	10.0	5.0										
性別	男性	74	62.2	10.8	18.9	5.4	9.5	24.3	16.2	10.8	12.2	5.4	8.1	12.2	5.4	0.0										
	女性	90	56.7	4.4	12.2	8.9	3.3	17.8	18.9	10.0	32.2	10.0	3.3	2.2	6.7	1.1										
	無回答	5	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0											
年代	18～29歳	12	91.7	8.3	33.3	0.0	8.3	16.7	33.3	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0											
	30～39歳	28	71.4	10.7	21.4	7.1	7.1	25.0	25.0	10.7	14.3	7.1	3.6	0.0	7.1	0.0										
	40～49歳	36	52.8	5.6	11.1	8.3	8.3	25.0	30.6	5.6	30.6	13.9	11.1	2.8	8.3	0.0										
	50～59歳	45	62.2	4.4	11.1	2.2	2.2	28.9	8.9	4.4	28.9	8.9	4.4	13.3	4.4	2.2										
	60～69歳	23	60.9	13.0	8.7	21.7	4.3	4.3	8.7	17.4	21.7	4.3	4.3	0.0	8.7	0.0										
	70歳以上	20	25.0	5.0	20.0	5.0	10.0	10.0	5.0	30.0	25.0	0.0	5.0	15.0	5.0	0.0										
	無回答	5	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0											
職業	自営業／農林漁業	4	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0											
	自営業／商エサービス業	7	57.1	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	42.9	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0											
	自由業	5	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0											
	事務職系	37	62.2	5.4	16.2	0.0	2.7	24.3	18.9	10.8	21.6	8.1	2.7	10.8	5.4	0.0										
	労務職系	26	80.8	7.7	19.2	7.7	7.7	19.2	11.5	7.7	19.2	11.5	7.7	7.7	3.8	0.0										
	主婦	38	57.9	5.3	5.3	13.2	5.3	23.7	26.3	7.9	31.6	13.2	5.3	2.6	7.9	0.0										
	学生	2	100.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0											
	無職	24	50.0	12.5	20.8	12.5	8.3	8.3	4.2	20.8	16.7	0.0	4.2	8.3	12.5	0.0										
	その他	21	47.6	9.5	14.3	4.8	4.8	28.6	14.3	14.3	23.8	9.5	9.5	9.5	4.8	4.8										
	無回答	5	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0											
居住年数	1年未満	2	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0											
	1～5年未満	20	65.0	10.0	10.0	10.0	10.0	40.0	40.0	0.0	20.0	20.0	10.0	5.0	5.0											
	5～10年未満	19	63.2	5.3	15.8	0.0	5.3	36.8	26.3	0.0	31.6	0.0	0.0	5.3	0.0											
	10～20年未満	26	53.8	3.8	19.2	7.7	7.7	15.4	26.9	11.5	26.9	7.7	3.8	7.7	11.5	0.0										
	20年以上	83	60.2	6.0	15.7	8.4	4.8	16.9	9.6	15.7	20.5	7.2	4.8	8.4	4.8	0.0										
無回答	19	47.4	15.8	10.5	5.3	5.3	10.5	5.3	10.5	26.3	5.3	10.5	0.0	10.5	5.3											

1 安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて

■ 実際にもつもりの子どもの人数が、理想より少ない理由／最も大きな理由 (N=169)

	サンプル数 (%)	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	家が狭いから	自分の仕事(勤めや業)に差し支えるから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大事にしたいから	高齢で生むのはいやだから	肉体的負担に耐えられないから	これ以上、育児の心理的健康上の理由から	いから	ほしいけれどもできないから	夫または妻の家事・育児への協力が得られないから	夫または妻が望まないから	で成人してほしいか	末子が夫の定年退職まで	その他	無回答
全体	169	27.2	1.2	4.1	0.6	0.6	5.9	2.4	1.8	7.7	1.2	1.8	0.6	0.6	44.4		
圏域	道央広域連携地域	110	27.3	0.0	5.5	0.9	0.9	6.4	1.8	1.8	7.3	0.0	1.8	0.9	0.9	44.5	
	道南連携地域	14	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	35.7	
	道北連携地域	15	40.0	6.7	0.0	0.0	0.0	13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	26.7	
	オホーツク連携地域	8	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	
	十勝連携地域	12	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	
	釧路・根室連携地域	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	
	無回答	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	
人口規模	札幌市	60	26.7	0.0	6.7	1.7	1.7	3.3	1.7	3.3	8.3	0.0	3.3	0.0	1.7	41.7	
	人口10万人以上の市	38	28.9	2.6	2.6	0.0	0.0	7.9	5.3	0.0	5.3	5.3	2.6	2.6	0.0	36.8	
	人口10万人未満の市	29	37.9	0.0	3.4	0.0	0.0	3.4	3.4	3.4	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	37.9	
	町村	22	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	59.1	
	無回答	20	25.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	
性別	男性	74	28.4	2.7	5.4	0.0	0.0	9.5	2.7	1.4	5.4	0.0	4.1	1.4	0.0	39.2	
	女性	90	26.7	0.0	3.3	1.1	1.1	3.3	2.2	1.1	8.9	2.2	0.0	0.0	1.1	48.9	
	無回答	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	
年代	18～29歳	12	50.0	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	
	30～39歳	28	35.7	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	3.6	0.0	7.1	0.0	3.6	0.0	0.0	35.7	
	40～49歳	36	27.8	0.0	0.0	0.0	2.8	11.1	2.8	2.8	13.9	0.0	0.0	0.0	2.8	36.1	
	50～59歳	45	24.4	0.0	4.4	2.2	0.0	6.7	0.0	0.0	4.4	2.2	2.2	2.2	0.0	51.1	
	60～69歳	23	30.4	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	4.3	8.7	4.3	0.0	0.0	0.0	39.1	
	70歳以上	20	5.0	5.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	0.0	70.0	
	無回答	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	
職業	自営業／農林漁業	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
	自営業／商工サービス業	7	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	
	自由業	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	
	事務職系	37	24.3	0.0	8.1	0.0	0.0	8.1	2.7	0.0	0.0	0.0	2.7	2.7	2.7	48.6	
	労務職系	26	42.3	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	3.8	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	38.5	
	主婦	38	34.2	0.0	0.0	2.6	2.6	7.9	2.6	2.6	15.8	5.3	0.0	0.0	0.0	26.3	
	学生	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無職	24	16.7	8.3	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	4.2	0.0	4.2	0.0	0.0	58.3	
	その他	21	9.5	0.0	4.8	0.0	0.0	4.8	4.8	0.0	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	66.7	
	無回答	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	
居住年数	1年未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
	1～5年未満	20	30.0	0.0	0.0	5.0	5.0	20.0	0.0	0.0	10.0	0.0	5.0	0.0	0.0	25.0	
	5～10年未満	19	36.8	0.0	5.3	0.0	0.0	10.5	10.5	0.0	10.5	0.0	0.0	5.3	0.0	21.1	
	10～20年未満	26	23.1	0.0	7.7	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0	53.8	
	20年以上	83	26.5	1.2	3.6	0.0	0.0	3.6	2.4	3.6	6.0	2.4	2.4	0.0	1.2	47.0	
無回答	19	26.3	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	57.9		

■「安心して暮らし続けることのできる地域づくりについて」の調査を終えて

居住市町村に関する意識について、7割以上の方が「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」と回答しており、食料品などの日々の買い物の満足度に関しては、「満足している」若しくは「やや満足している」と回答された方が7割以上であった。

また、出産・子育てに関する意識について、実際に持つつもりの子どもの数が理想と比べて少ない理由は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」（59.2%）と回答された方が最も高く、次いで「ほしいけれどもできないから」（23.1%）、「高年齢で生むのはいやだから」（20.7%）となっている。

これらの調査結果を踏まえ、道内市町村をはじめ※産学官金労言の幅広い関係者と連携しながら、人口減少がもたらす様々な課題の解決に向けて、北海道創生総合戦略（推進期間：平成27～31年度）に基づく諸般の施策を計画的に推進していく。

（総合政策部地域創生局地域戦略課）

※産学官金労言

「産」＝経済・産業団体、保健・福祉関係団体、企業等

「学」＝大学、教育機関、研究機関等

「官」＝国、都道府県、市町村等

「金」＝金融機関

「労」＝労働組合、労働関係団体等

「言」＝報道機関等